

冬の学校！様子をお伝えします！

新型コロナウイルス感染症対策が最優先で求められています。学校では日々換気と暖房のバランスをとりながら学校生活をすすめています。具体的には…

○集中暖房(校内一斉)を付けています。

- ・朝全体で付けて、しばらくしたら止めています。
- ・日中様子を見て付けることもあります。

○各教室にある暖房も使うことがあります。

- ・必要に応じて教員が付けたり、消したりしています。

○教室の窓を開けます。

- ・休み時間は窓、カーテンを開けて(できるだけ全開)換気をしています。
- ・授業中は閉めきれない程度に換気を行っています。
- ・ろうかの窓も一日開けています。

○加湿もしています。

- ・各教室タオルを濡らして干しておくなどの対策をしています。

日中、ぽかぽかと温かい日もありますが、これからの季節は寒さも厳しくなっていきます。寒さの対策については、12月16日(水)にお子様配布しました「校舎内における防寒対策についてのお願い」を併せてもう一度ご確認ください。できるだけ校舎の外と中で身に付ける衣服(の枚数、厚さ)に区別を付けていきますが、子供の健康面を第一に考え、元気に学校生活を送れるよう対応をお願いします。

登下校中の荷物の重さ…

登下校中の子供たちの荷物はどのような様子でしょうか。教科によって教科書を学校で保管するものもあるので、重さは以前より多少軽減されているかもしれません。しかし4年生以上の学年はクロームブックが配布されて、充電のために毎日持ち帰っているかと思えます。一台でもそれなりの重さがあります。

さらに水筒もかなりの重さになるだろうと思います。担任が見ていると、寒くなってきて夏よりも飲む量は少なくなっているようです。下校時にまだだいぶ水筒の中身が入っている場合もあります。もちろん今の季節でも水分補給は大切です。荷物の重さと必要な水分量を話し合っ、水筒の大きさも考慮して学校に持たせるようにしてください。

新しい事態、予測できない事態が次々と起こり、学校としてもなかなかルールづくり、マナー指導など難しさを感じています。保護者の皆様にはいつも本校の生活指導の意図をご理解、ご協力くださりありがとうございます。

